



Nippon CSIRT Association
Annual Conference 2021



oViceバーチャルカンファレンス 会場の楽しみ方をゆっくり解説

oViceバーチャルカンファレンス会場とは

oViceバーチャルカンファレンス会場は、新しい出会いと信頼関係づくりのための様々なイベントやお話をする場です。

知らない人にも積極的に声をかけて、会話をたのしみましょう！

oViceバーチャルカンファレンス会場でのお願い

- 必ずマイクとカメラの使用許可をお願いします。
- パスワードは適切に管理してください。
- 互いに知り合うために、プロフィールの設定をお願いします。
- 積極的にイベントに参加し、いろいろな人に声掛けしましょう。
 - 知らない人でも積極的にお話しましょう。
 - 声をかけられた時は、お互いに挨拶してお話しましょう。
 - ただし、「このエリアの方には声をかけないでください」のエリアの人はそっとしておいてあげてください。
 - みなさん大人の対応をお願いします。困ったときはスタッフにご相談ください。
- 各イベントは、イベントのルールに従ってください。

oVice バーチャルカンファレンス会場全体





oViceのシステム環境

oVice とは：人を近くに感じられるから「ちょっといい?」と簡単に声をかけられるバーチャルオフィスやイベントスペースなど様々な用途に利用できるサービスです。

【推奨環境】 推奨環境は次の資料をご確認ください（詳細は[こちら](#)）
パソコンからの接続をお勧めします。

ブラウザ	Windows	Mac	Android	ios
Chrome	◎	◎	○	×
Safari	—	○	—	○
Firefox	△	△	△	△
Edge	○ (Ver 79.0.309.65 以降)	○ (Ver 79.0.309.65 以降)	×	×
Opera	○	○	△	△
IE	×	×	×	×

※ ◎：推奨 ○：利用可 △：非推奨 ×：非対応



oViceを利用するのに必要な機器・環境

oViceとは、パソコン、スマートフォン、タブレットなど様々なデバイスからブラウザ経由で参加し、簡単に会議やチャット、会話などができる、バーチャルオフィスサービスです。

oVice を利用するのに必要な機器・環境

カメラ、マイク、スピーカーが搭載されたノートパソコン/モバイルパソコンや、スマートフォン、タブレットなどのデバイスがあれば、利用することができます。

デスクトップや高性能の機器を使いたい場合は、以下の製品を別途ご用意ください。

ウェブカメラ : ノートパソコン内蔵のカメラでも十分です。

マイク : ノートパソコン標準のマイクやウェブカメラに内蔵されているマイク、イヤホンに付属しているマイクで問題なく利用できます。

スピーカー : デバイス内蔵のスピーカで十分ですが、周囲にいる人に配慮してヘッドセットやイヤホンの利用をお勧めします。

インターネット回線 : Web閲覧(port 80、443)できるインターネット回線が必要です。

注意：スマートフォンやタブレットでは、電話通信料がかかる場合がありますのでご注意ください。

使い方ガイド

1. 会場入場／退場方法
2. プロフィール設定
3. 会場内を移動する/会場内の方と会話する
4. 画面共有しながら会話する
5. カメラオンで会話する
6. チャットボックスを利用する
7. スペース内にいる人の一覧を見る／居場所を検索する
8. リアクションする
9. 会議室を利用する
10. 看板を確認する

1. 会場入場／退場方法

- イベント登録者の皆様へ、メールで会場のURL、パスワードをご連絡します。
- 登録者専用ページからもアクセスできます。

【注意事項】

- 当イベントにお申し込みいただいた方のみ、入場可能となっております。
- ブラウザよりマイク、カメラの許可を求められますが、必ず「許可」にしてください。
入場後にオン/オフが可能です。入場直後はマイク、カメラともにオフですのでご安心ください
- 誤ってマイク、カメラの許可依頼を「ブロック」してしまった場合は、表示される案内に従って権限を「許可」に変更してください。
- 不具合が出た際は、まずはブラウザを再読み込み（リロード）してみてください。
- パソコンからの接続をお勧めします。

1. 会場入場／退場方法

- 退場する場合はブラウザまたは該当タブを閉じて下さい。
ブラウザが立ち上がったままの状態でもPCを閉しても退出できませんのでご注意ください。
- 画面下部の矢印アイコンからも退出が可能です。
- 前回のキャッシュが残っている場合は再入場手続きは不要ですが、キャッシュがない場合は再入場が必要です。
- 一時的に退出したい場合は、画面下部のティーカップアイコンから離席が可能です。
離席中は自分のアイコンが画面外に表示され、他の方から話しかけられることがなくなります。
ただし、離席中はスペース内の音声は聞こえませんのでお気を付けてください。



2. プロフィール設定

- 入場後はまずプロフィールを設定しましょう。
- プロフィール内容をきっかけに、会話をはじめてみましょう。

※自分のアイコンをクリックするとプロフィール編集ページが表示されます。

簡潔にお願いします

プロフィール例

- ①会社/組織名、CSIRT名 など ※表記が長くなる場合、区切りたい位置にスペース（空白）を入れると、改行表示が可能です。
- ②部署名、役職 など
- ③Facebookや名刺交換サイトのURLなど：<https://www.facebook.com/profile.php?id=XXXXXXXXXXXXXX>
- ④趣味や興味があること、話を聞きたいこと、ニックネーム など



※他の方のプロフィールはアイコンにカーソルを合わせてしばらく静止すると表示されます。



3. 会場内を移動する/会場内の方と会話する

- 行きたい場所をダブルクリックすると、移動できます。
- アイコン同士が離れると声は聞こえなくなるため、会話の際は出来る限り相手に近づきましょう。
- 自分のアバターをドラッグしても移動できます。自分のアバターをドラッグすると黒い円が表示されます。黒い円=声が届く範囲ですので、オープンスペースでの機密情報などの漏洩にはご注意ください。
- 周囲に聞かれたくない会話をする場合は、会議室の利用を推奨いたします。

※黒い円が重なり合っていれば会話可能です



※マイク・イヤホンがうまく接続できない場合



3. 会場内を移動する/会場内の方と会話する

- スペースキーを押すとマイクのON/OFFの切り替えができます。
- 画面下部中央のマイクアイコンをクリックしてもマイクのON/OFFの切り替えが可能です。
- ミーティングアイコンなどのアイコン接続をしていない場合、声に指向性が生じます。自分のアバターから出ているオレンジの矢印が声の向きを示します。話したい相手のアバターをクリックすると、オレンジの矢印の向きが相手の方向に変わります。



4. ミーティングに参加する

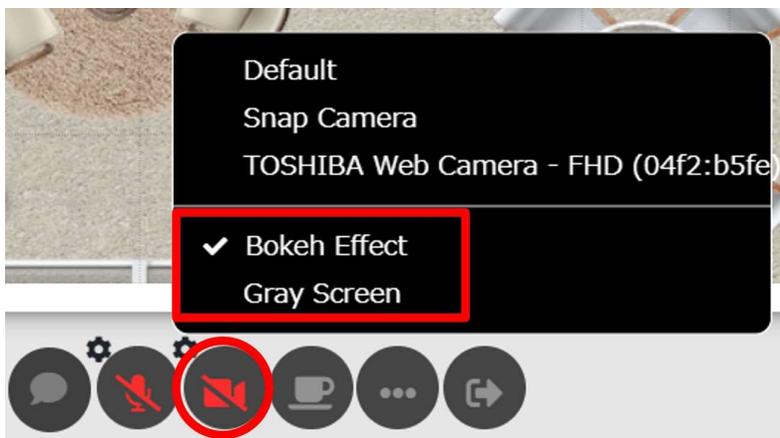
- ミーティングアイコンに接続すると会話に参加できます。
- 接続するにはミーティングアイコンに近づき、アイコンをクリックしてください。
- 接続していなくてもミーティングアイコンの範囲内であれば、音声や映像は確認できますが、自分の音声やカメラ映像をミーティングアイコンの範囲内に届けることはできません。
- ミーティングアイコンの範囲は自分のアバターをドラッグすると確認できます。ミーティングアイコンの周りを出ている薄い黒い円が範囲になります。



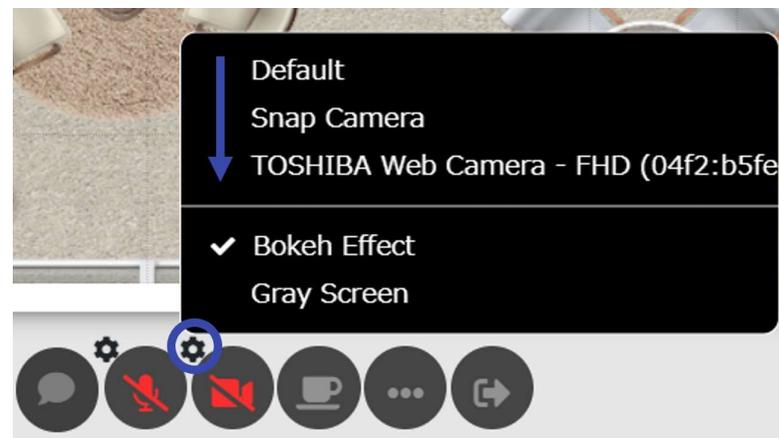
5. カメラオンで会話する

- ミーティングに参加すると、画面下部のメニューバーにビデオアイコンが出現します。
- ビデオアイコンからカメラのオン・オフが操作できます。
- ビデオアイコン左上の歯車から「Bokeh Effect（背景ぼかし）」「Gray Screen（グレー背景）」を選択すると、背景効果が利用できます。
- カメラが映らない場合は、ビデオアイコン左上の歯車からカメラの選択を変更してください。

※カメラのオン・オフ / 背景効果

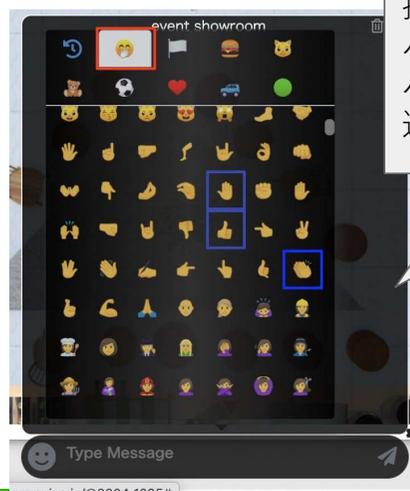


※カメラが映らない場合

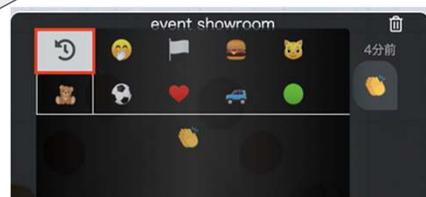


6. チャットボックスを利用する

- 画面下部の吹き出しアイコンをクリックするとメッセージを入力できます。
- 飛行機ボタンをクリック、または、Ctrl(Command) + Enter で送信できます。
- アットマーク@（半角）でメンションをつけると、相手のみにダイレクトメッセージを送信できます。
- 相手のアイコンをクリック → チャットボックスを開くことでも、メンションをつけることが可能です。
- @をつけていないチャットは、スペース全体に発信されますので、機密情報などの漏洩にはご注意ください。



拍手の絵文字を選択 + 送信で、パチパチ音が鳴ります。
パーの絵文字とグッドの絵文字を選択 + 送信で、挙手音が鳴ります。



利用したら、以降は履歴（時計マーク）から選択可能です。



ダイレクトメールを送る場合は@（半角）でメンションを

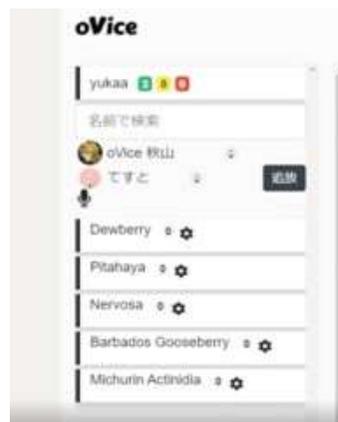
7. スペース内にいる人の一覧を見る／居場所を検索する

- 半月型のoViceマーク（またはハンバーガーマーク）をクリックし、表示メニューから虫眼鏡を選択します。
- スペース名をクリックすると、スペースにいる人の一覧を見ることができます。
- ユーザー名をクリックすると、居場所を検索することができます。ユーザー名は名前検索も可能です。

※メニュー表示



※一覧を見る



※相手の居場所を検索する



相手のアバターを赤枠で強調表示。
近くをダブルクリックすると、移動可能。

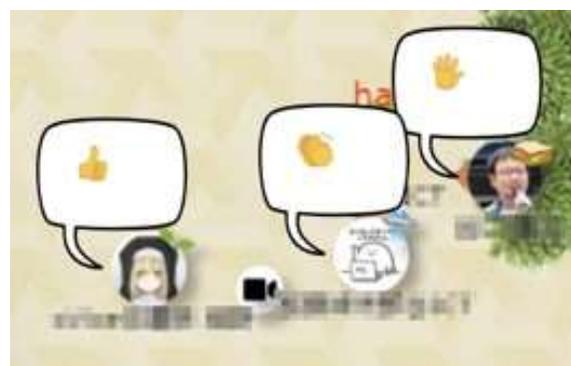
8. リアクションする

- oViceの画面にフォーカスが当たった状態で文字入力するとアバター上部に4文字まで赤い文字が表示されます。
- 「clap」と入力すると拍手の絵文字が送信され、拍手音が鳴ります。
- 「hand」と入力するとパーの絵文字が送信され、拳手音が鳴ります。
- 「good」と入力するとグッドの絵文字が送信され、拳手音が鳴ります。
- 「drum」と入力するとドラムの絵文字が送信され、ドラムロールが鳴ります。
- 「okay」と入力するとOKの絵文字が送信され、拳手音が鳴ります。
- 横に居る相手が「hand」を出してすぐにご自身が「five」と入力すると、ハイタッチ音がなります。

※文字入力



※リアクション



9. 会議室を利用する

- 会議室をクリックすると入室できます。画面下部の扉アイコンから退出できます。
- 会議室内はスペースの音が遮断される防音空間です。会議室内の音声もスペースに漏れることはありません。
- 定員に達すると入室できなくなります。
- 会議室内からロックをかけると、それ以降の入室を拒否できます。ロックは画面下部の（・・・）から可能です。

※会議室内の様子



扉のボタンから退出できます。

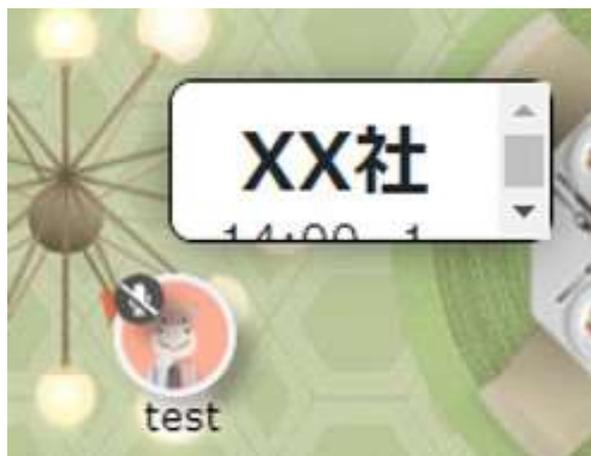
※ロックのかけ方



10. 看板を確認する

- 看板にスクロールバーが表示されている場合、カーソルを看板に合わせてスクロールすると内容が確認できます。
- 編集権限がある看板をクリックすると、看板の設定画面が別ウィンドウで表示されます。
- 編集画面では表示内容や文字サイズ、文字色、画像の挿入等ができます。
- 自社と関係のない看板は編集しないでください。
- 編集権限のない看板を編集したい場合はお近くのスタッフにお声掛けください。

※看板の様子



※看板の編集画面





トラブル FAQ

相手の声が自分に
聞こえない

自分の声が相手に
聞こえない

ビデオが出ない

トラブル原因チェッ
ク
(WebRTCテスト)

エラーメッセージの
種類と意味